

立川の国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 22点 大問4 32点 大問5 26点

2025年度試験問題

目標点 75点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点		
大問1	漢字の読み			大問4	論説文				
	(1) 掘削	A	2		問1	内容把握	B	4	
	(2) 損なう	A	2		問2	内容把握	A	4	
	(3) 頓挫	A	2		問3	内容把握	B	4	
	(4) 批准	A	2		問4	内容把握(100字記述)	C	8	
(5) 汗牛充棟	B	2	問5	内容把握(90字記述)	C	8			
大問2	漢字の書き			大問5	現古融合文				
	(1) コ	A	2		問1	内容把握	A	4	
	(2) ショショ	B	2			問2	内容把握	A	3
	(3) ゴショク	A	2			問3	内容把握	A	4
	(4) フクサイ	B	2				問4	内容把握	A
(5) ムビョウソクサイ	A	2	問5	内容把握			A	4	
大問3	小説文			問6	文章全体の把握	A	4		
	問1	心情把握	A		3	問3	内容把握	A	4
	問2	心情把握	A		4	問4	内容把握	A	4
	問3	心情把握	A		3	問5	内容把握	A	4
	問4	内容把握	A		4	問6	語句の意味	A	3
	問5	心情把握	A		4	問7	文章全体の把握	B	4
問6	表現・内容把握	B	4						

問題分析

- 漢字の読み 2 漢字の書き 3 小説文(約3300字)
- 論説文(約3200字) 5 現古融合文(約4000字)

講評

昨年度よりは解きやすくなった。
昨年と同様に200字作文は今年も出題されなかった。
丁寧に読みながら、「全問を解答してほしい」ことの表れと言える。

- 「汗牛充棟(かんぎゅうじゅうとう)」が正しく読めるかどうか。
「ショショ=処暑」「ムビョウソクサイ=無病息災」を書けるように。
- 三川 みり「君と読む場所」
ある小説により、今まで会話の無かった2人が近づいていく内容。
心情が明確で比較的、読みやすい。記述はなし。しっかり得点したい。
- 若林 幹夫「社会学入門一歩前」
人と人のつながりやメディアを通じて共同体が形成されることについての文章。社会学は自校作成校では頻出テーマなので、しっかり準備しておくといよい。
記述問題は2題。空欄にしないように、傍線部の前後をチェックすること。
- 村上 哲見『漢詩の名句・名吟』
昨年同様、漢文がテーマになっているが、ほぼ現代文のような体裁になっているので、読みやすかったはず。ただし、問7は少々、難問。

立川の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

2025年度試験問題

目標点 50点(創造理数科志望の場合は60点)

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点		
大問1	小問集			大問3	平面図形				
	問1	根号を含む計算	A		6	問1	円周角	A	7
	問2	箱ひげ図	A		6	問2(1)	合同の証明	B	11
	問3	確率(カード)	A		6	問2(2)	2円の重なった面積	B	7
問4	作図(60°の作図)	B	7						
大問2	関数			大問4	空間図形				
	問1	変域	A		7	問1	三角形の面積	B	7
	問2	条件を満たす座標	B		11	問2	最短距離	C	7
	問3	条件を満たす直線の式	B		7	問3	体積	B	11

問題分析

- 小問集+作図 2 関数 二次関数
- 平面図形 円 4 空間図形 直方体

講評

大問数は4題。配点も各25点。傾向もほぼ例年通り。
難易度もほぼ同じ。ただし、計算力は必要なので、訓練しておく必要あり。

- 標準的な問題が多い。全問正解を目指したい。
今年は「箱ひげ図」が立川高校で初めて出題された。
- 2次関数の定番問題が出題。問3は方針は立つが、計算が大変な問題で受験生は時間との戦いだったであろう。
- 円の問題。問2は本文中の図が不正確になっているので注意。
補助線ACを引いたかどうかポイント。問3は重なった図をイメージできたか。
- 立体図形の問題。今年は直方体が出題された。
三平方の定理を使うが、計算の際に「比」を使って素早く処理しないと時間の短縮ができない。相似もすぐに見つけられるようにしたい。

立川の英語

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

2025年度試験問題

目標点 52点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点		
大問1	リスニング			大問2	問7	内容把握	A	4	
	問題A	対話文1 内容一致	A		4	問8	条件付英作文(15~20語)	C	8
		対話文2 内容一致	A		4	問9	内容把握	C	4
		対話文3 内容一致	A		4	大問3	物語文読解		
	問題B	Q1 内容一致	A		4		問1	内容一致	B
Q2 内容一致記述		B	4	問2	適語補充	A	4		
大問2	対話文読解			問3	内容不一致	B	4		
	問1	適語補充	B	4	問4	適語補充	A	4	
	問2	適文補充	A	4	問5	語句整序	B	4	
	問3	内容一致	B	4	問6	内容一致	A	4	
	問4	語句整序	B	4	問7	適文補充	A	4	
	問5	脱文補充	C	4	問8	内容一致	C	4	
問6	内容一致	C	4	問9	条件付英作文(15~20語)	C	8		

問題分析

- リスニング
- 対話文(約1200語) 3 物語文読解(約1400語)

講評

難易度は上昇。設問形式などは昨年度とほぼ同じ。
大問2の文章が、天体に興味がない受験生には大変だった様子。
1 BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の用法の誤りなどに注意。
2 天体に関する対話文
理系の内容の英文は頻出。他自校作成校の過去問を利用して経験を積むことが有効。今年は本文内容に該当する「イラスト」を選ぶ問題も出題された。
英作文 本文を読み取り、15~20語で理由を答えるもの。
3 物語文 ブドウ畑から学んだことを通じて、気候変動が身近なものになったという話
文量、設問とも多いので読みながらテンポよく問題処理する必要あり。
ここでもイラストを選ぶ問題が出題された。
英作文 文脈から内容を推測して15~20語でプレゼン原稿を完成させるもの

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

普通科	2025目標点 英数国175+理社170=345 目標内申 59/65
創造理数科	2025目標点 英数国185+理社178=363 目標内申 62/65

難易度の標記

- A: 易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
B: 標準(落とせない) 目安→正答率79~60%
C: やや難問(合否を分ける問題) 目安→正答率59~40%
D: 難問(1問でも出来ればよし) 目安→正答率39~11%
E: 超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下